

オール電化導入でCO₂削減と省エネ性に特化した 学校法人 三幸学園 大阪リゾート & スポーツ 専門学校/大阪ビューティアート専門学校

杉村 允生 (すぎむら みつお) (株)Q 研技術士事務所 代表取締役

1. はじめに

京都議定書による、二酸化炭素(CO₂)等の排出量規制を背景に、機器を含めた設備システムの省エネ性が、環境問題と共に取り上げられて、排出量の少なくて済む電気方式が注目される中で、電力会社による各種の割引制度を十分に活用して、プール加温、給湯等に他熱源との差別化により、運転コストの低減のほか、操作性にも意を払い、専従操作員不要の提案を行ない、オーナー及び建築設計事務所のご理解を得て、実行されたので紹介する。

2. 学校法人三幸学園の改革

30余年に亘る教育施設の運営業歴を有し、全国に23校(生徒数15,000人)を展開、関西地区では医療秘書福祉、歯科助手、リゾート&スポーツ、ビューティアートの4専門学校が運営されており、卒業生は夫々の専門分野のスペシャリストとして、就職先で大きな信頼を得ている。



正面写真 ガラス部分1階に玄関



ヒートポンプチラーとビル用マルチエアコン室外ユニット、氷蓄熱槽は屋上に集約。給湯用の蓄熱槽は地下に設置されている